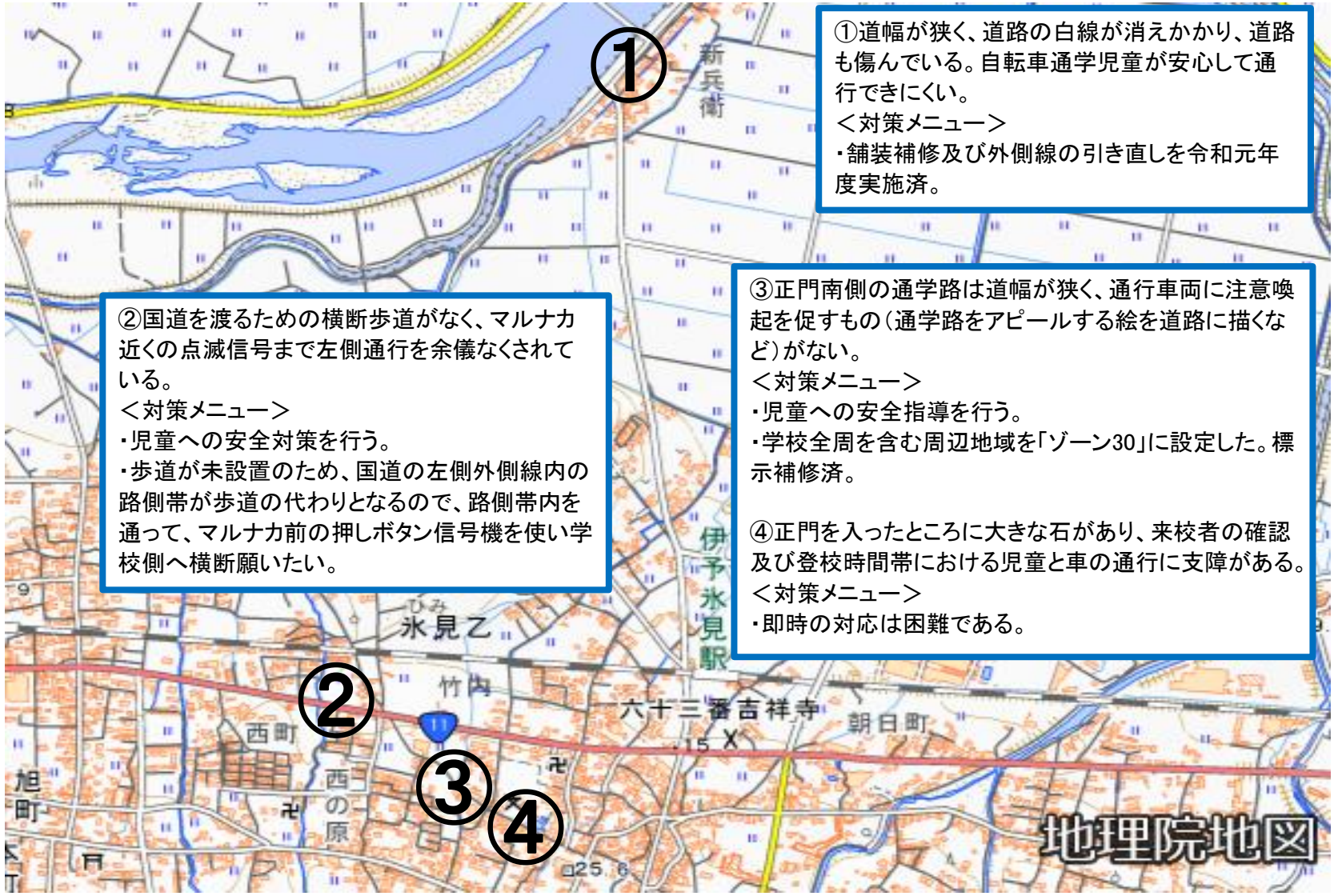

①道幅が狭く、道路の白線が消えかかり、道路も傷んでいる。自転車通学児童が安心して通行できにくい。
＜対策メニュー＞
・舗装補修及び外側線の引き直しを令和元年度実施済。

②国道を渡るための横断歩道がなく、マルナカ近くの点滅信号まで左側通行を余儀なくされている。
＜対策メニュー＞
・児童への安全対策を行う。
・歩道が未設置のため、国道の左側外側線内の路側帯が歩道の代わりとなるので、路側帯内を通って、マルナカ前の押しボタン信号機を使い学校側へ横断願いたい。

③正門南側の通学路は道幅が狭く、通行車両に注意喚起を促すもの（通学路をアピールする絵を道路に描くなど）がない。
＜対策メニュー＞
・児童への安全指導を行う。
・学校全周を含む周辺地域を「ゾーン30」に設定した。標示補修済。

④正門を入ったところに大きな石があり、来校者の確認及び登校時間帯における児童と車の通行に支障がある。
＜対策メニュー＞
・即時の対応は困難である。

氷見小学校通学路対策箇所図